

**JASDAQ**

2021年11月11日

各位

会社名 株式会社ムロコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 室 雅文
(JASDAQ・コード7264)
問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 山口 誉
電話 028-667-7122

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年8月5日公表の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2022年3月期第2四半期(累計)(2021年4月1日~2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	10,618	866	948	611	円 銭 101.28
今回発表予想(B)	10,260	971	1,072	754	124.94
増減額(B-A)	△357	105	124	142	—
増減率	△3.4	12.1	13.1	23.4	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期)	8,066	△162	93	△92	△15.34

2. 個別業績予想について

2022年3月期第2四半期(累計)(2021年4月1日~2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想(A)	8,578	901	607	円 銭 100.60
今回発表予想(B)	8,204	1,041	708	117.34
増減額(B-A)	△373	140	101	—
増減率	△4.4	15.6	16.6	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期第2四半期)	6,432	127	△43	△7.25

3. 修正の理由

(連結業績)

2022年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、東南アジアでのコロナ感染症拡大に伴う半導体やワイヤーハーネス等の部品供給不足による客先での減産の影響があり、2021年8月5日に公表いたしました数値に対して売上高は減少する見込みとなりました。利益につきましては、前期より実施しているグループ挙げての経費削減施策等の効果により、営業利益が予想に対して12.1%増加、経常利益も13.1%増加、親会社株主に帰属する四半期純利益も23.4%増加と前回発表の想定を上回る見込みであることから、業績修正をいたします。

(個別業績)

2022年3月期の第2四半期累計期間の業績予想につきましては、連結業績と同様の要因により、個別業績を算定いたしましたので上記の通り修正いたします。

通期連結業績予想及び個別業績予想につきましては、前回予想(2021年8月5日公表)から変更はございません。

(注) 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上